



2025年3月26日

各 位

会 社 名 株式会社第四北越フィナンシャルグループ
代 表 者 名 代表取締役社長 殖栗 道郎
(コード番号：7327 東証プライム)
問 合 せ 先 経営企画部長 三島 康人
電 話 番 号 (025) 224-7111 (大代表)

自己資本比率の算定方法の変更について

当社及びその子会社である株式会社第四北越銀行は、金融庁の承認を受け、自己資本比率の算定における信用リスクの計測手法をこれまでの「標準的手法」から「基礎的内部格付手法」に変更しますので下記の通りお知らせいたします。

記

1. 信用リスク計測手法の変更内容

変更後	変更前
基礎的内部格付手法	標準的手法

2. 基礎的内部格付手法の概要

- 「基礎的内部格付手法」とは、銀行内部の信用格付を用いて貸出資産等の信用リスクを計測することで、より適切にリスク量を自己資本比率に反映させる手法です。
- これまで当社が使用してきた「標準的手法」が金融庁所定の掛目を使用するのに対し、「基礎的内部格付手法」は当社内部で蓄積したデータに基づき信用リスクを評価するため、精緻なリスク計測に基づきリスク量の変化をより適切に自己資本比率に反映できるようになります。
- 「基礎的内部格付手法」の使用には厳格な内部管理態勢の整備が求められ、金融庁の承認を受ける必要があります。

3. 変更目的

当社では、「基礎的内部格付手法」に基づき内部管理態勢の高度化に取り組み、最適ナリスクテイクを通じた資産の積上げにより健全な与信ポートフォリオを構築し、経営の健全性及び収益性の向上を図るとともに、地域における金融・情報仲介機能を積極的に発揮することにより、お客さまならびに地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

4. 基礎的内部格付手法の適用時期

2025年3月末の自己資本比率の算定から適用いたします。なお、同比率は2025年5月中旬頃に公表する予定です。

以上

【ご参考：銀行の自己資本比率算定における信用リスクの計測手法】

$$\frac{\text{自己資本}}{\text{リスク・アセット (信用リスク+市場リスク+オペリスク)}} = \text{自己資本比率} \geq \begin{matrix} 4\% \text{ (国内基準の場合)} \\ 8\% \text{ (国際基準の場合)} \end{matrix}$$

信用リスク・アセット の計測手法 (国際的な区分)	内部格付手法 (IRB : Internal Ratings Based approach) 先進的 内部格付手法 (AIRB : Advanced IRB) 基礎的 内部格付手法 (FIRB : Foundation IRB)	金融庁の 審査・承認 が必要	<信用リスク・アセット算出方法の概要> 各銀行別に、国際基準に適合した信用格付制度を構築し、格付毎に自行データで以下のパラメータを計測し、それに基づきアセットを算出。 PD (デフォルト確率) EAD (デフォルト時残高) LGD (デフォルト時損失率)
	標準的手法 (現在、当社が適用する手法) (SA : Standardised Approach)	金融庁の 承認不要	各銀行共通で、資産区分ごとに金融庁が一律かつ固定で設定しているリスク・ウェイト (RW、掛目) に基づき、以下の通り算出。 リスク・アセット = 貸出残高 × 金融庁設定RW